

平成16年度 事業計画

上田市地域振興事業団の設立趣旨及び、寄附行為の目的に添って、コミュニティの育成を図るとともに、地域住民の文化の向上と福祉の増進に関する事業を行う。

又、公共施設の管理運営の受託を通して、地域交流活動や文化振興等地域社会の発展と住みよい生活環境の創造に寄与するため、各施設の特徴を生かした事業を推進する。

理事会、評議員会の開催

1 理事会

- ・平成16年5月 平成15年度の決算承認について
- ・平成17年3月 平成17年度事業計画、予算の承認について

2 評議員会

- ・平成17年3月 役員（理事、監事）の選任及び、平成17年度事業計画、予算の審議

コミュニティの育成に関する事業（自主事業）

上小地域を中心としたコミュニティ活動の推進を図る。

- 1 親子ふれあい物づくり体験事業の実施
- 2 折り紙教室及び折り紙展の開催
- 3 文化講演会・天文講演会の開催
- 4 星空コンサートの開催
- 5 伝承遊びや影絵教室の開催
- 6 上小地域の太鼓グループによる演奏会の開催

文化振興に関する事業（自主事業）

地域の伝統・伝承的民俗行事等の紹介や教育、文化活動を支援し、地域の芸術文化の発展に努める。

- 1 地域に伝わり、伝承的財産として保存されている念仏講展、上小地域の御柱祭フォト展、紬織物展&機織り体験、道祖神まつり展、凧展、しめ縄づくりの実施
- 2 文化団体等との共催による美術展、写真展、陶芸展、水墨画展等の開催
- 3 児童生徒の芸術文化活動への支援

喫茶及び販売事業（自主事業）

施設利用者の利便性を図るとともにふれあいと憩いの場として管理運営を行う。

1 喫茶事業

- ・上田創造館喫茶（コパン）
- ・マルチメディア情報センター喫茶（ほーむページ）
- ・真田太平記館喫茶（ル・パスタン）
- ・室賀温泉入浴用品の販売

公共施設の受託管理

公共施設の適切な管理と利用者の立場に立った運営を推進する。

- 1 上田地域広域連合から上田創造館の管理運営受託
- 2 上田市から長池公園の管理受託
- 3 上田市から農業バイオセンターの管理及び研究開発業務の受託
- 4 上田市から旧宣教師館の管理受託
- 5 上田市から共同福祉施設の管理受託
- 6 上田市から技術研修センターの管理受託
- 7 上田市から池波正太郎真田太平記館の管理受託
- 8 上田市からマルチメディア情報センターの管理運営受託
- 9 上田市から農林漁業体験実習館の管理運営受託

受託施設の事業

1 上田創造館

当館は地域住民の芸術文化、教育、体育等の振興を図るための広域的な施設であり、利用者が快適に利用でき、住民の多様なニーズに対応すると共に総合学習の一環として、小中学校の科学教育を補完する施設として積極的に事業展開をし、施設の管理、利用の促進に努める。

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用した天文学習の開催
- (2) 小中学校の学習教室の開催
- (3) 学校週休2日制に伴う児童生徒の校外学習教室の開催
- (4) 各種パソコン教室の開催
- (5) 複合機能を持つ特質を生かした有効利用の促進
- (6) 市立図書館の分室、学習室としての活用

2 公園施設

- (1) 長 池 公 園 地域住民のふれあい、憩いの場として、だれもが利用できる身近な公園として環境整備と管理に努める。

3 農業バイオセンター

昨年は冷夏の為、久々に夏季のトルコギキョウの価格がやや高値をつけたことで、今年の促成栽培は減少し、遅植え（年明け）が増加するものと思われる。それに合わせた育苗に取り組み、早植え（11月、12月）のものについては、苔対策に万全を期して良質苗の頒布に努めたい。

さらに、トルコギキョウについては最近新品種ができ、これらについては部会の役員を中心に試作、販売を通じて品種の知名度を高め、高値取引に結び付けたい。

また、学校給食に地元産たまねぎを供給するために、その苗の育苗、室賀の地域活性化を図るために、冬期の野菜栽培の試験にも取り組む。

(1) 試験研究事業

- | | |
|---------------|------------------|
| 人為交配による新品種の育成 | （トルコギキョウ、スターチス） |
| 交配種子の選抜試験 | （トルコギキョウ、スターチス） |
| 球根類の種子繁殖の研究 | （サンダーソニア、タカサゴユリ） |

(2) 優良品種の保存事業

現在使われていない品種を次世代へバイオ技術で保存

- | | |
|---------|-----------|
| ・スターチス | （ボンジェリー他） |
| ・洋ラン | （カトレア他） |
| ・グラジオラス | （春の泉他） |
| ・ユリ | （上田紅他） |

(3) 実用化試験事業

試験研究結果に基づき優良品種を栽培し、その市場性を見る

- ・宿根スターチス（霧が峰、ファミリートーク他）
 - ・トルコギキョウ（だるま、ラブソング、紫の郷他数種）
 - ・サンダーソニア
- 建築廃棄物を再利用した改良土の試験

(4) 育苗事業

育苗利用組合及びＪＡの依頼を受け、育苗から配苗まで

- ・トルコギキョウ
 - ムラパス、ラベンダー等箱蒔、エクローサ等のプラグ苗
 - エクローサグリーン等の冷房苗
- ・スターチス
 - イエローバーディ、ロマンチックブルー等のメリクロン苗
- ・キンギョソウ他

- 公園緑地課の依頼により育苗する花壇苗
- ・北小フラワーロード、六中他

- (5) 栽培指導に関すること
ガーデニング教室への講師派遣

4 旧宣教師館

上田市指定の文化財となっている歴史的建築物の保護と管理に努める。

5 上田市共同福祉施設（サンワーク上田）

地域企業に働く勤労者の福祉の増進を図るため、利用者促進協議会とともに、利活用者の一層の増進を目指し、環境整備と管理の充実に努める。
テニス利用者相互の交流を図るべく親睦テニス大会を開催する。

6 上田市技術研修センター

企業等の実施する研修や異業種間の交流をさらに広げるべく、宿泊施設の一層の利用を目指し、密度の高い研修や交流の出来るよう施設の整備管理に努める。

7 池波正太郎真田太平記館

池波正太郎氏の作品や真田一族の歴史等を通じて「城下町上田」の素晴らしさを再発見するとともに、当館などを拠点として市街地回遊性と活性化を推進し、幅広い利用が図れる環境整備に努める。

また、企画展をはじめ、文学講座、交流サロンを活用したミニコンサート、サロントーク等の企画を充実し、より多くの来館者を招致するとともに、満足度を高めていきたい。

- (1) 春の企画展
・「風間完の描く『真田太平記』の女たち 展」
- (2) 夏の企画展
・「池波正太郎 『真田太平記』の舞台を歩く 写真展」
総集編：12巻「雲の峰」とこれまでの総集編
- (3) 秋の企画展
・「池波正太郎が描く忍びの者たち 展」
- (4) 冬の企画展
・「地元の作家展」
- (5) 文学講座、文学散歩
・ミニコンサート、サロントークの開催
- (6) 館報の発行 季刊（年4回）
・館報「池波正太郎真田太平記館」の発行

8 マルチメディア情報センター（メディアランドUEDA）

これまでのインフラ整備、システム導入の段階から、マルチメディア情報センターが蓄積している地域情報化のノウハウやコンテンツなどを有効に利活用して、人材育成を推進するほか、地域の個性的な文化を積極的に発信するデジタルアーカイブを市民協働により実施し、マルチメディア情報センターが市民にとって「情報」をキーワードにした拠点施設となることを目指す。

(1) 人材育成事業

マルチメディア情報センターの開設以来、「萬画」を中心に、高校生以下の表現する力を高めるセミナーやデジタルクリエイターの育成のための事業を展開してきた。インターネットの急激な普及に代表される高度情報化社会の発展は、電子自治体の推進ばかりでなく世代に関係なく情報化社会で生きていかなければならなくなっている。引き続きあらゆる分野の人材の育成を推進する。

学校における「情報化社会を生き抜く力」に関する教育への支援を図る。

- ・教育委員会、学校の情報教育担当者と連携した実態調査、技術面からの支援
- ・地域イントラネット及びエルネットによるコンテンツの活用

学校の5日制に対応してこどもの健全育成を図るセミナーの実施。

- ・学校の長期休業を活用した萬画大学ほか

地域住民のＩＴ活用能力向上の推進を図る

- ・求職者への支援、高齢者や障害者の社会参加を促進するためのセミナーの実施。

- ・ニーズの的確な把握にもとづく各種セミナーの実施

- ・地域ＩＴリーダーの養成と活用

- ・ＩＴ技術を活用した定期イベント

産業技術の高度化及びデジタル関連事業に対応できる人材の育成

(2) デジタルアーカイブ推進事業

地域に残る貴重な有形、無形の文化財、伝統的な産業技術は将来に継承していくべき大切なものである。

「デジタルアーカイブ構想」と連携してマルチメディア情報センターでの閲覧やネットワークでの発信により地域の個性を上田地域の市民が再認識できる機会を提供する。

地域の貴重な文化を市民との協働により映像として保存する。

- ・市民提供する映像のライブラリ化

- ・自らの力で映像化しようとする団体への支援

これまで蓄積したコンテンツの有効な活用を推進する。

- ・ホームページＣＤ－ＲＯＭによる情報発信

- ・出前講座による上映会

市民の間に存在する貴重な資料の発掘とコンテンツ化

これまでの事業で蓄積した技術の有効活用

9 農林漁業体験実習館（室賀温泉ささらの湯）

魅力ある農業や農村づくりを進めるため、農村と都市との交流を推進し、都市と農村との交流の拠点施設として環境整備と管理に努め、温泉などの地域資源を活用し地域に密着した事業の展開を推進する。

(1) ガーデニング教室、トールペイント教室の実施。

(2) 施設内のギャラリーを活用し、教室の作品展、公募による写真展、絵画展、押し花展などの各種作品展の実施。

(3) 地域との連携を図るため、ほたる祭、七夕まつり、盆踊り大会、きのこ研修会、温泉まつり、もちつき体験等の事業を地域と共催し実施する。

(4) 利用者の利便を図るため、マイクロバスの運行等を実施する。

(5) 利用促進を図るため、マスメディアを通じＰＲ活動による施設の紹介の実施。

(6) 館内外の環境整備を行い、施設の景観美化の向上に努める。